

広報

たまっこり

昭和60年

12月

第305号 (毎月15日発行)

町の人口と世帯

12月1日現在	
男	6,971人(+ 6)
女	2,093人(+10)
計	14,064人(+16)

世帯数 3,279戸(- 1)



主な見どころ

師走の天竜荘

すっかり落ち着きをとり戻した天竜荘。師走の松寿庵庭園もひつそり。10年目を迎える年寄りの休養・健康増進の場として、なくてはならない施設です。いにしえの歴史を秘めた史跡や椎井(しいい)も散策の心をかきたてます。鉱泉のお湯にひとりごとしをふりかえれば、もう新しい年はすぐそこに……。

昭和五十九年度一般会計及び 特別会計決算	2
広報に見ることしの町の	1
まちの話題	1
おしらせ	1
商工会だより	1

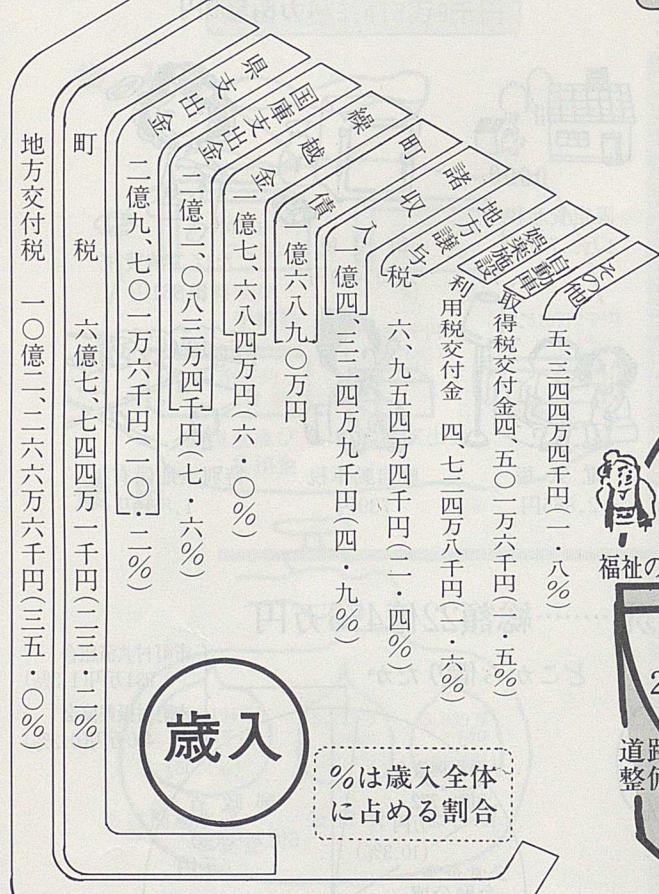
10	8	6	2
11	9	7	5
12			

決算

一般
会計

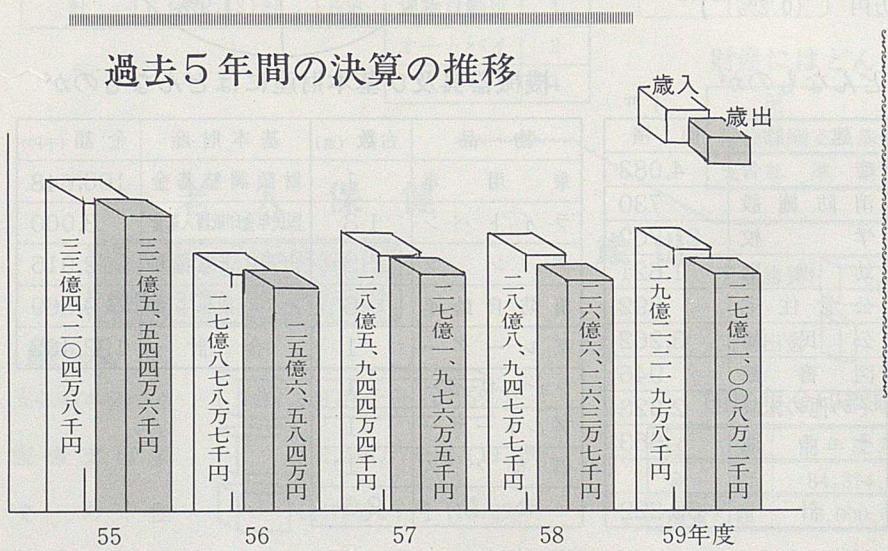
27億円は

昭和59年度決算

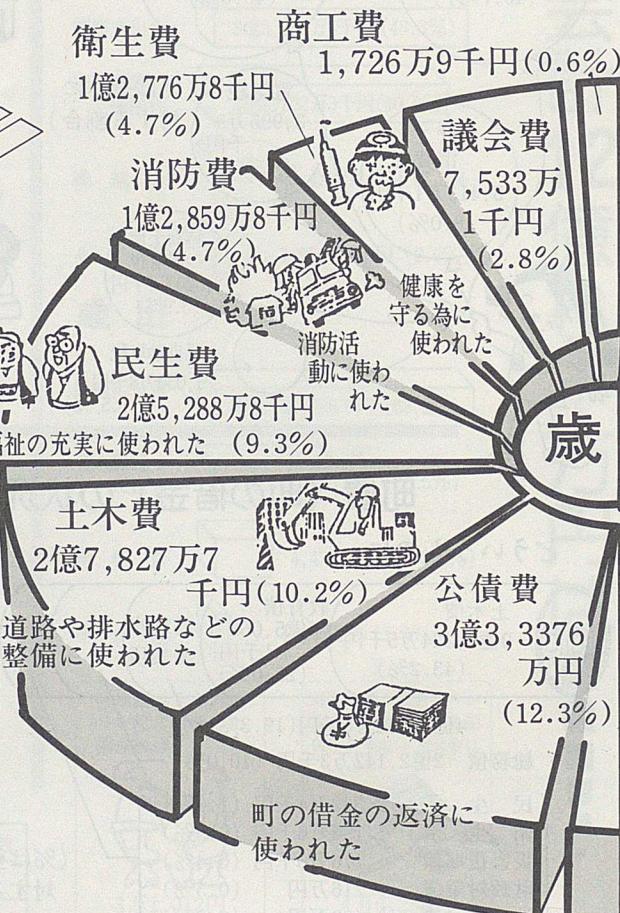


歳入歳出の差引残額 1億5,211万6千円
は、昭和60年度に繰越しました。

過去5年間の決算の推移

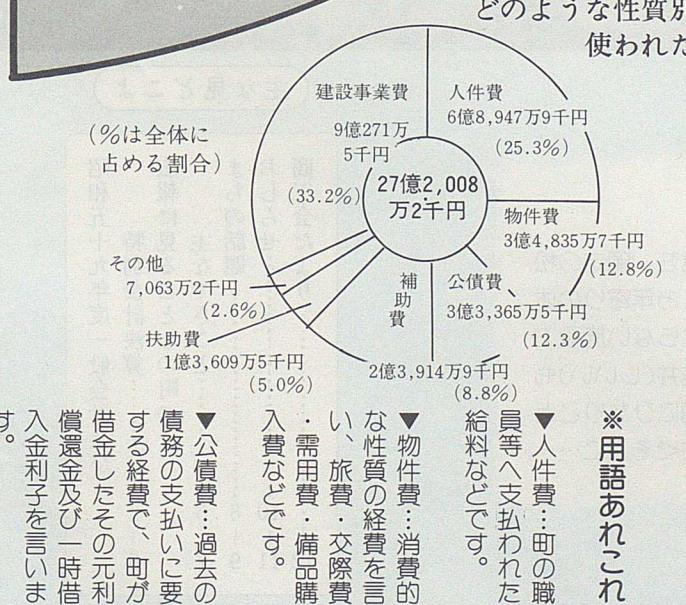
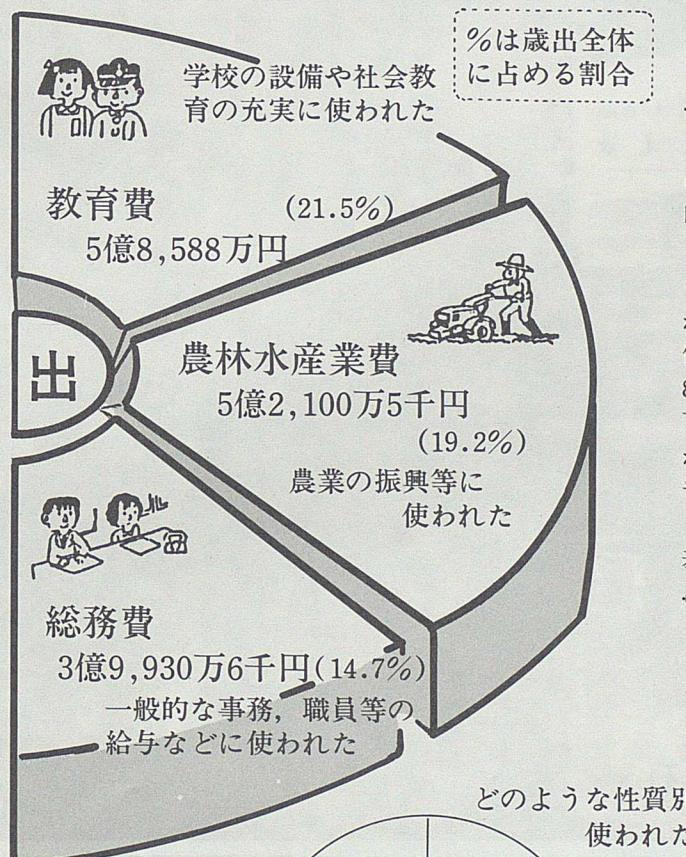


▼扶助費：生活保護法、児童福祉法、老人福祉法等に基づき、町が支払う生活扶助、教育扶助、医療扶助、住宅扶助などを言います。
▼補助費：町で支払う負担金や補助金、交付金などです。



こう使われた

歳入 29億2,219万8千円
歳出 27億2,008万2千円



※用語あれこれ
▼扶助費：過去の債務の支払いに要する経費で、町が借金したその元利償還金及び一時借入金利子を言います。
▼公債費：消費的な性質の経費を言い、旅費・交際費・需用費・備品購入費などです。



昭和59年度の玉造町一般会計及び特別会計の歳入歳出決算は、さる11月14日の第7回臨時議会で認定されました。そこで、その内容を紹介します。

一般会計は歳入が29億2,219万8千円、歳出が27億2,008万2千円。特別会計は、国民健康保険事業が歳入6億8,822万6千円、歳出が6億8,454万7千円。簡易水道事業が歳入2億5,085万5千円、歳出が2億3,413万9千円。老人保健が歳入3億3,953万3千円、歳出が3億3,930万7千円でした。

一般会計及び特別会計のそれぞれ歳入歳出差引残額は、昭和60年度に繰越しました。

昭和59年度決算審査意見書

審査の総括意見

審査に付された昭和59年度の一般会計並びに各特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書及び実質収支に関する調書、財産に関する調書については、政令で定める書類の記載様式にいずれも準拠して適法に処理され、かつ正確に表示されていた。

また、各会計の計数は歳入歳出予算整理簿、日計簿、その他の関係帳簿及び証書類と合致し、正確であり内容も正当なものと認められた。

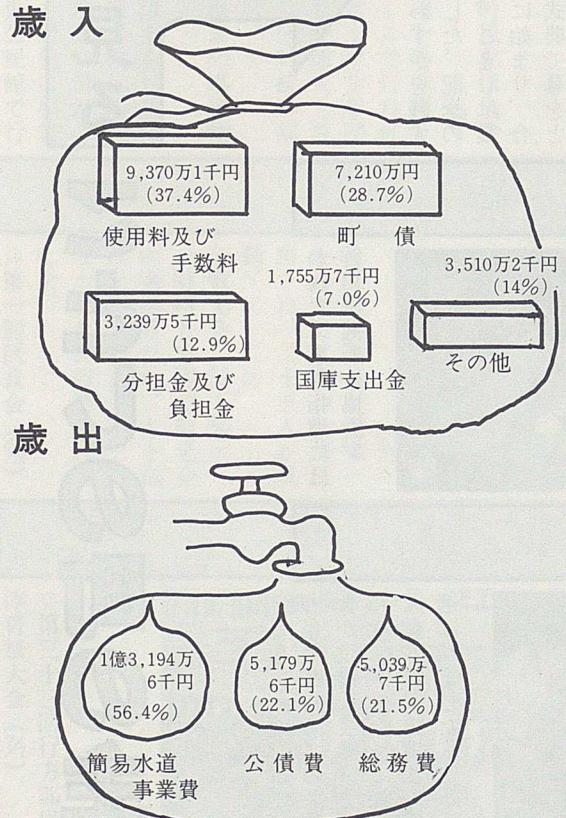
次に財産に関する調書については、財産台帳、保管有価証券整理簿、物品台帳等を照査したところ誤りは認められなかった。

さらに、基金についてもその目的に従って適正に運用されており、運用状況の各計数は証書類の計数に符合し、いずれも正確に表示されているものと認められた。

決算

簡易水道事業

歳入 2億5,085万5千円
歳出 2億3,413万9千円



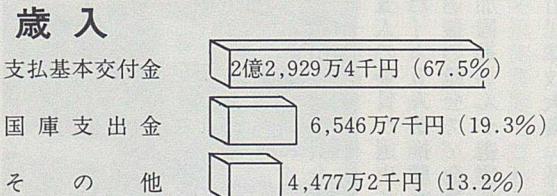
町有財産及び物品の状況

土 地	面 積	建 物	面 積	物 品	台 数
水道施設	6,873m ²	浄水場	606m ²	ライトバン	1
計	6,873	計	606	貨物自動車	1

オートバイ	3万1,012円
計	4万6,268円

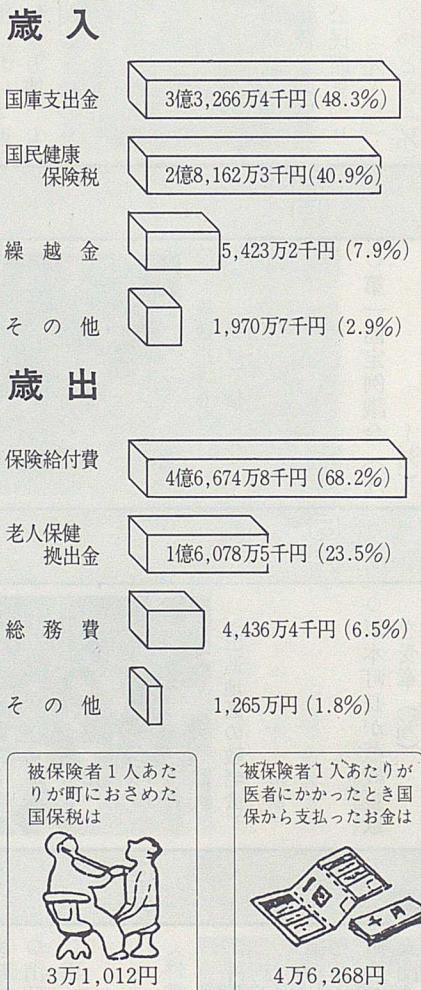
老人保健

歳入 3億3,953万3千円
歳出 3億3,930万7千円



国民健康保険事業

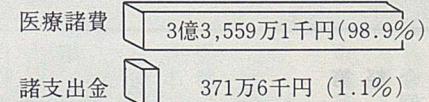
歳入 6億8,822万6千円
歳出 6億8,454万7千円



財産にはどんなものが (単位千円)

区 分	金 額
診療報酬支払基金預託金	629
支 払 準 備 基 金	70,585

歳 出

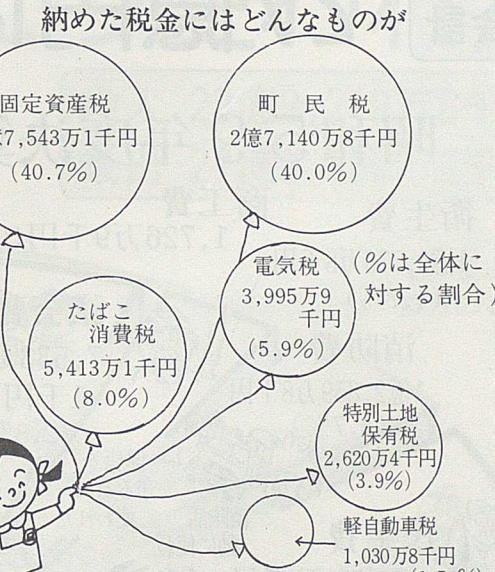


国民年金印紙購入基金の運用状況

区 分	前 年 度 現 在 高	決 算 年 度 末 現 在 高
金 額	84,374,800円	85,845,290円
基 金 の 額	3,000,000円	3,000,000円

特別会計12億6千万円は ■ ■ ■ ■ ■

わたしたちが町に納めた税金は

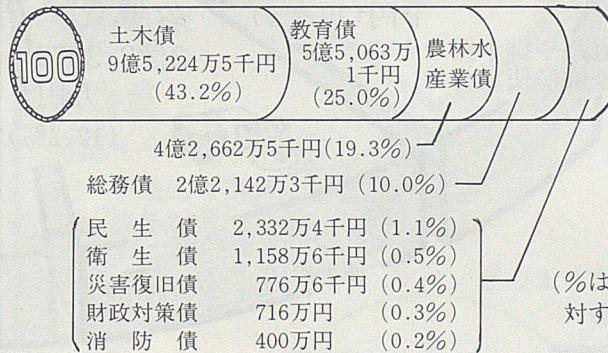


一人あたりが納めた税額は
4万8,569円



町債(町の借金)の状況総額22億476万円

どういうものに



町有財産にはどんなものが

土 地	面 積	建 物	面 積
庁舎敷地	5,905	庁 舎	4,083
消防施設	814	消 防 施 設	730
学校	128,114	学 校	21,702
幼稚園	11,411	幼 稚 園	1,621
公営住宅	4,674	公 営 住 宅	892
公民館	5,491	公 民 館	3,262
その他の施設	65,976	図 書 館	946
山 林	23,156	そ の 他	2,323
原 野	17,391		663
そ の 他	112,687		
計	375,619	計	36,222

機械器具及び基本財産にはどんなものが

物 品	台 数 (台)	基 本 財 産	金 額 (千円)
乗 用 車	1	財政調整基金	166,648
ライ ト バ ン	13	国民年金印紙購入基金	3,000
ダ ン プ	2	出資による権利	12,915
消 防 自 动 車	6	出 損 金	9,869
グ レ ー ダ ー	1	合 计	192,432
ショベルローダー	1		
ブルトーザー	1		
福 祉 バ ス	1		
合 计	26		

「広報」に見る

ことしの町の主なできごと

われた。事後指導には
鉢田保健所が協力。

今年度初めての区長
会が役場大會議室で行
われ、区長会長に荒宿
区長の鈴木勝雄さんが
選ばれました。

ことしもあとわずかを残す
ばかりとなりました。記念の
年にふさわしく、ことしは霞
ヶ浦大橋の起工に始まり、合
併三十周年記念式典で幕をと
じようとしています。その間
筑波研究学園都市において西
紀のイベント「科学万博」も
開かれ、科学に関心を持つた
年でもありました。そこで、
ことし一年を「広報」でふり
かえってみました。

よーいドン!

1月

- 消防団出初式 (1/6)
- 新年初顔合せ (1/7)
- 第五回公民館まつり (1/12)
- 新成人のつどい (1/15)
- 霞ヶ浦大橋の起工式 (1/28)
- 玉造町と出島村間約一・一キロ緑を結ぶ

3月

○第一回定期議会 (3/2)

昭和六十年度の町の予算を決める第一回定期会を招集。通常「予算議会」と言われる重

要な議会で、慎重審議の結果、町の予算が決定。

○合同慰靈祭 (3/23)

（事後指導を受ける皆さん）



5月

○坂本町長が藍綬褒章 (5/31)

坂本町長が昭和六年春の褒章を受章。その伝達式が五月三十一日に行われた。地方自

治振興と発展に尽くした功績が認められ受章したもの。

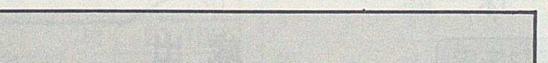
（玉造地区の敬老会）



3月

○科学万博、玉造町の日 (3/2)

ビリオンの催事「玉造町の日」が行われ、婦人団体、西小はやしの会、羽生ばやし保存会、本間流玉造吟詠会の皆さんのが参加、成功をおさめました。



10月

○第二十四回産業文化祭 (10/2-4)

今回主会場を泉の総合運動場に移して行われた。期間中上天気

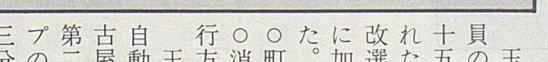
○農業委員の選挙 (10/3)

玉造町農業委員会委員の一般選挙が行われ十五人の委員が選出された。（五人が推薦、改選後の総会で、会長に加進さんが選ばれました。）

○町民球技大会 (10/10)

○消防ポンプ操法競技行方地区大会 (10/31)

玉造町代表として、自動車ポンプの部に根古屋チーム（第一部三分団第七部）が、玉造町代表として、根古屋チーム（第二部）と、小型ポンプの部に泉チーム（第三部三分団第七部）が、見事、根古屋チームが優勝しました。



○第二回町民駅伝大会 (10/3)

玉造町農業委員会委員の一般選挙が行われ十五人の委員が選出された。（五人が推薦、改選後の総会で、会長に加進さんが選ばれました。）

2月



霞ヶ浦大橋の起工式
が、高須地内の取り付け口で行われた。事業費四十五億円をかけて昭和六十二年三月に完成の予定。

4月



○予算議会

重要な議会で、慎重審議の結果、町の予算が決定。

○合同慰靈祭 (3/23)

6月



○B&G財団玉造海洋センター竣工 (6/4)

玉造海洋センターが泉州の総合運動場（艇庫は桃浦地内）に完成し、その竣工式が行われた。海洋センターは、体育馆、プール、艇庫からポーツの殿堂となりました。

9月



○町村合併三十周年記念「ふるさとクリーン作戦」 (9/4)

町村合併三十周年を記念して、在学少年の社会参加として、「ふるさとクリーン作戦」を実施。町民四千五百人が参加。

10月

○第一回区長会 (1/20)

○第一回町民駅伝大会 (2/3)

○第二回町民駅伝大会 (2/3)

○浜・高須・舟津折り返しのコースで行われ優勝はスポーツ少年団の部が現原野球Aと現原女子A、区対抗の部が芹沢地区。

○成人病検診の事後指導 (2/8)

四十歳以上を対象に実施された。七十歳以上の高齢者一千三百五十三人が招待されました。

○第一回区長会 (1/20)

○役場定期人事異動 (4/1)

四人の職員が退職。かわって五人が新規採用され、二十五人が異動。

○敬老会 (4/12)

町内五地区で敬老会が実施された。七十歳以上の高齢者一千三百五十三人が招待されました。

○第三十三回行方郡民体育祭大会 (7/7)

○シートベルト着用が義務化 (9/1)

道路交通法の一部改正により、九月一日以降、シートベルト着用等が義務づけられた。

○農業委員の選挙 (10/3)



に恵まれ、十七種目の催しがあります。産業文化祭と合わせて「商工まつり」も開催。花火大会も行われました。

第七回臨時議会

59年度会計の
決算を審議

第七回臨時議会が十一月十日から十四日まで開かれました。上程されたのは、昭和五十九年度の町一般会計及び特別会計の決算の四議案で、いずれも原案どおり可決されました。

▼昭和五十九年度町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
一般会計の決算額は、歳入が二十九億二千二百十九万八千円、歳出が二十七億二千八百二十万六千円、歳出が六億八千四百五十四万七千円でした。

▼昭和五十九年度町簡易水道保険事業特別会計歳入歳出決算額は、歳入が六億八千八百二十二万六千円、歳出が六億八千四百五十四万七千円でした。

▼昭和五十九年度町老人保健特別会計歳入歳出決算額は、歳入が三億三千九百五十三万三千円、歳出が三億三千九百三十万七千円でした。

▼昭和五十九年度町老人保健特別会計決算額は、歳入が二億五千八十五万五千円、歳出が二億三千四百十三万九千円でした。

事業特別会計歳入歳出決算の認定
簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
老人保健特別会計決算額は、歳入が三億三千九百五十三万三千円、歳出が二億三千四百十三万九千円でした。

（原動機付自転車）

三二バイクの右折方法が変わります

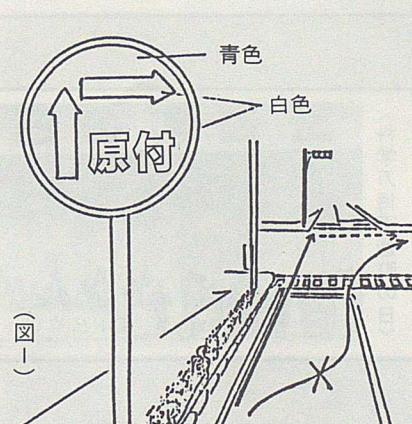
—昭和61年1月1日から—



三百五十人が参加

—町民健康マラソン—

町民の健康と親ばくをかねた「第三回玉造町民健康マラソン大会」が十一月十三日に、町民約三百五十人が参加して行われました。コースは、泉の総合運動場をスタートし、玉造中学校前折りかえしで、一・五キロ、二キロ、三キロ、五キロにわかつて行われました。結果は次のとおりです（敬称略）



①道路標識により右折が指定されている交差点へこの標識がある交差点では狭い道路からの右折でも二段階右折をすることがあります。この方法は、右折のしかたといいます。

②道路の左側部分に三以上の車線（三車線）がしてある道路（多通行帯道路）にかかるようないしに沿つて進むことになります。はじめその前からできる限り道路の左側はじに寄り、交差点のはじに沿つて進むこととなります。この場合は、交差点の手前に道路標識が立っていますので、右折することになります。

③行こうとする方向に向きを変え、正面の信号が変わることになります。正面の信号が青になつたら直進します。

④正面の信号が青になつたら左側角までゆっくり進めます。

⑤多通行帯道路で整理をしていくときも信号機の意味と同じです。

（注）警察官や交通巡視員が手信号で交通整理をしているときも信号機の意味と同じです。

（図1）

第七回臨時議会が十一月十日から十四日まで開かれました。上程されたのは、昭和五十九年度の町一般会計及び特別会計の決算の四議案で、いずれも原案どおり可決されました。

▼昭和五十九年度町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算額は、歳入が六億八千八百二十二万六千円、歳出が六億八千四百五十四万七千円でした。

▼昭和五十九年度町老人保健特別会計決算額は、歳入が三億三千九百五十三万三千円、歳出が三億三千九百三十万七千円でした。

▼昭和五十九年度町老人保健特別会計決算額は、歳入が二億五千八十五万五千円、歳出が二億三千四百十三万九千円でした。

事業特別会計歳入歳出決算の認定
簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
老人保健特別会計決算額は、歳入が三億三千九百五十三万三千円、歳出が二億三千四百十三万九千円でした。

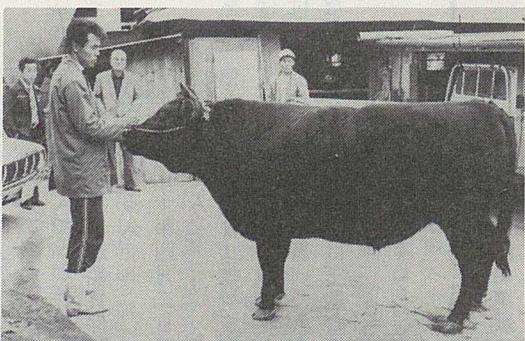
（原動機付自転車）

年末・年始の交通事故防止県民運動を実施中

青木さんの牛が関東共進会へ

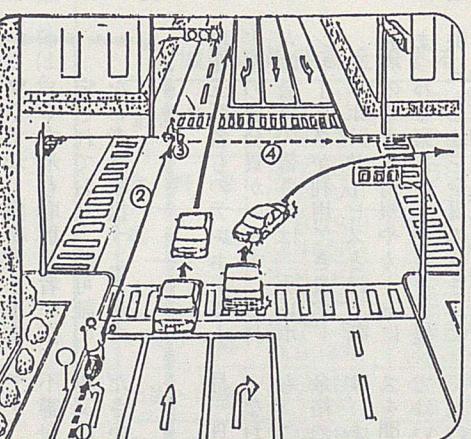
栃木県藤岡家畜市場で十一月三十日から十二月二日まで開かれた「第二十七回関東肉牛共進会」に、鹿行地域の代表として新宿の青木一雄さんの肉牛「第五笠原号」が出品され、審査の結果優等賞を受賞しました。第五笠原号は、「和牛去勢牛（生後三十五ヶ月以内）」に出品したもので、審査は体の大きさや肥育状態、資質などが行われました。

なお、青木一雄さんは一昨年も「森一号」を関東共進会に出品しており、毎年優秀な肉牛を育てています。



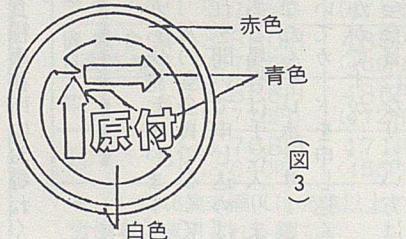
一位菅谷真一（手賀小四年）
二位山口博邦（玉川小三年）
三位井野和明（羽生小三年）
四位河野真一（玉造小三年）
五位川崎 晃（羽生小三年）
◇小学男子五年の部（二キロ）
一位小林克彦（玉造小六年）
二位関口 剛（玉造小五年）
三位佐藤章（玉造小五年）
四位大輪勝典（玉造西小五年）
五位橋川利治（玉造小五年）
◇中学男子の部（三キロ）
一位高橋 剛（玉造中二年）
二位小林和夫（玉造西小五年）
三位富川利治（玉造小五年）
二位石田美津留（玉造中二年）
三位岩本祥一（玉造西小五年）
四位大輪勝典（玉造西小五年）

五位須貝哲也（玉造西小五年）
◇高校一般男子の部（五キロ）
一位若泉治男（芹沢）
二位土子一郎（八木蒔）
三位理崎幸次（小座山）
◇小学女子五年の部（二キロ）
一位宮本敦子（玉造小五年）
二位宮本久男（緑ヶ丘）
三位富川亞希（現原小一年）
四位高橋百子（玉造西小六年）
五位高木 光（玉造西小五年）
◇中学女子の部（二キロ）
一位芳野浩美（玉造小四年）
二位村上ひさ子（玉造小四年）
三位塙理美子（玉造小四年）
四位関野ひろみ（玉川小四年）



今までどおりの右折方法で右折することになります。この場合は、交差点の手前に道路標識が立っていますので、右折することになります。

注意してください。
…図2



今までどおりの右折方法で右折することになります。この場合は、交差点の手前に道路標識が立っていますので、右折することになります。

注意してください。
…図3

年末・年始の交通事故防止県民運動を実施中
(昭和60年12月10日～昭和61年1月10日)

スローガン

“1滴の酒が狂わす目と心”
“気をくばろう こども 自転車 あとしより”

〈年間スローガン〉

ゆずり合いの心がかよう交通安全

飲酒運転放三ない運動

- ▶酒を飲んだら運転しない
- ▶酒を飲んだ者には運転させない
- ▶運転する者には酒を出さない



(国民年金)だより

おしらせ

『年金登録』

～任意加入してお済みですか～

「年金登録」は、新しい国民年金を受け取るために欠かせない手続きです。

社会保険庁から送られてきた『国民年金任意加入被保險者現況届書』により届け出をしてください。

※届け出の方法

①夫の勤務先(事業主)で被扶養者であることの『確認』を受け提出をしてください。

事業所には『確認』と『届書』をとりまとめて玉造町役場に届け出るようお願いします。

②勤務先でとりまとめていな場合は『確認』を受けて玉造町役場に届け出(郵送でもよい)をしてください。

③勤務先で『確認』を受けられ場合は玉造町役場へ直接届け出をしてください。(届け出の際には夫の年金手帳と健康保険証及び印鑑が必要です)

④届け出は一月三十一日までです。

⑤届け出用紙が送られてこな

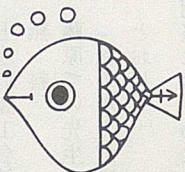


工業統計調査 石油等消費構造統計調査にご協力を

通商産業省では、工業統計調査および石油等消費構造統計調査を毎年12月31日現在で実施しています。調査の対象となる製造業を営む事業所には、年末始にかけて調査員が伺います。調査の内容は、統計以外の目的に使われることは決してありませんので、安心してご協力ください。

なお、玉造町の調査員は次の皆さんです。(敬称略)立花・現原地区…横田清衛、玉造地区…関口文太郎、手賀地区…堀田秀男、玉川地区…田口進一。

第135回 公民館俚諺教室



目元おさえた潮来の駅で別れ惜しだ発車ベルトキの夫婦に幸あれと想い遙かに佐渡の空
勤め大事に定年間際老後プランの課長補佐義一
きらり光った婦警の目には非行許さぬ補導ぶり
目ざす大学勉強一途

幅を利かした食品加工
遠くなりまた母の味
目盛気になる年となる
房子

兼題「志目加佐里」字結
目元おさえた潮来の駅で別れ惜しだ発車ベルトキの夫婦に幸あれと想い遙かに佐渡の空
勤め大事に定年間際老後プランの課長補佐義一
きらり光った婦警の目には非行許さぬ補導ぶり
目ざす大学勉強一途

増えた減つたも健康管理
胸着秋扇
見事一本勝名のり
あつと云う間の大相撲いなほ
やがて離れる日がつらい道子

ご利用ください 「国際進学ローン」

受験シーズンも間近に迫まり、受験料、入学金、授業料などと、受験生をお持ちのご家庭は、家計のやりくりに頭を悩まされる季節です。そこでお役に立つのが、進学に必要な資金を融資する「国際進学ローン」です。

※ご利用できる方：高校・高等専門学校・短大・大学等に

進学されるための資金を必要とする方。

※融資額：一進学者あたり五

十万円以内

※融資期間：高校三年以内、大学四年以内(希望によりこれらとの期間内で一年以内の据置も可)

※利率：年七・〇%

※保証：進学資金金融資本保証金または保証人(一名以上)

※返済方法：毎月元利均等返済(希望によりボーナス月増額返済も併用可)

※取り扱い期限：昭和六十一

年四月まで。

※くわしくは国民金融公庫土

四一四一)へどうぞ。

茨城県の最低賃金決まる

最低賃金	1日	1時間
	3,391円	424円
食 品	3,744円 (3,616円)	468円 (452円)
織 繩	3,608円 (3,496円)	451円 (437円)
木 材 家 具	3,856円 (3,736円)	482円 (467円)
パルプ・紙	3,744円 (3,624円)	468円 (453円)
出版・印刷	3,880円 (3,736円)	485円 (467円)
窯 業 土 石	3,928円 (3,768円)	491円 (471円)
機 械 金 属 自 動 車 整 備	3,880円 (3,752円)	485円 (469円)
卸 売	3,888円 (3,776円)	486円 (472円)
小 売	3,768円 (3,640円)	471円 (455円)

※()は18歳未満又は65歳以上の労働者に適用される額です。

国民年金に任意加入している妻のうち、次のいずれにもあてはまる人です。
①夫が厚生年金か船員保険に入っている人
②夫が大正十年四月二日以降に生まれた人

③夫の被扶養者になっている人(健康保険証の被扶養者欄に自分の名前が書いてある人)
くわしいことは玉造町役場に問い合わせください。

国民年金係又は水戸南社会保険事務所におたずねください。

④夫の被扶養者になっている人と約束された数量は全量出荷いたします。食糧管理制度を守るうえからも、予約された数量は全量出荷してください。

生産者の皆さん、保有米をのこして全量出荷します。余剰米ができる

たら、ヤミ屋に売らないで、皆さんの登録先である農協・集荷業者に売渡してください。

この公給領収証の用紙は茨城県が作成して、お店のお渡ししていますので、お店で飲食した場合は、明朗会計のためにも必ずお店の人にお店に請求して受け取ってください。

くわしいことは、麻生県税事務所問合(電話○二九九一七二一〇四八二)へお問い合わせください。

この公給領収証の用紙は茨城県が作成して、お店のお渡ししていますので、お店で飲食した場合は、明朗会計のためにも必ずお店の人にお店に請求して受け取ってください。

米の出荷のお願い

五十九年産米は、大豊作にもかかわらず、多くの予約未完了者がいました。予約数量を完了しないと、米の需給に支障をきたします。食糧管理制度を守るうえからも、予約された数量は全量出荷してください。

生産者の皆さん、保有米をのこして全量出荷します。余剰米ができる

たら、ヤミ屋に売らないで、皆さんの登録先である農協・集荷業者に売渡してください。

この公給領収証の用紙は茨城県が作成して、お店のお渡ししていますので、お店で飲食した場合は、明朗会計のためにも必ずお店の人にお店に請求して受け取ってください。

この公給領収証の用紙は茨城県が作成して、お店のお渡ししていますので、お店で飲食した場合は、明朗会計のためにも必ずお店の人にお店に請求して受け取ってください。

この公給領収証の用紙は茨城県が作成して、お店のお渡ししていますので、お店で飲食した場合は、明朗会計のためにも必ずお店の人にお店に請求して受け取ってください。

この公給領収証の用紙は茨城県が作成して、お店のお渡ししていますので、お店で飲食した場合は、明朗会計のためにも必ずお店の人にお店に請求して受け取ってください。

この公給領収証の用紙は茨城県が作成して、お店のお渡ししていますので、お店で飲食した場合は、明朗会計のためにも必ずお店の人にお店に請求して受け取ってください。



(商)会だより

新春講演会を開催

来年一月二十一日(火)に、新玉造町商工会館に於いて、新春講演会を開催致します。

今回は「流れる星は生きている」の著作で有名な藤原てい先生をお迎え致します。新春にふさわしい先生であると同時に、めったにない機会だと思いますので、この機会に多数のご来場をお待ちしております。

尚、入場は無料ですので、ご近所お誘い合わせの上、ご来場下さい。

日 時	一月二十一日(火)
公 演	午後二時～四時
場 所	玉造町商工会館
入 場 料	無 料
講 師	藤原てい先生
テ マ	「私の歩んだ道をとおして」

年賀状のご準備はいかがですか。年賀状は元旦に手にしてこそうれしいもの！
日曜日にご家族そろつて年賀状を書きましょう。

郵便局よりお願い

年末調整はお早めに！

一月十日迄に税務署へ提出して下さい。期日迄に報告のできなかつた方については、延滞金が付き、税務署より延滞納入通知がきてしまいますので、ご注意下さい。

決算書類の準備は順調です
か。
余裕を持って申告が出来る
ようになりますよ。

今年も大変お世話様になり
か。
今年も大変お世話様になり
か。

訂 正

ました。来年も特段のご指導
ご協力を節にお願いすると共
に、皆様方が良い年を迎える
ように早めにまとめておきま
しょう。

○十一月号五頁で祝辞は祝状。
の誤りでした。おわびします。

編集後記



○この一年間、紙面に掲載した記事につき不備な点や誤りなどが、皆さまにご迷惑をおかけしたことがあつたかと思ひます。おわびいたします。

○新しい横文字言葉がはやつた年でした。電車に乗るとバ
ッと目に入ってきます。これ
も長島流に言うと“時代の要
請”なのでしょうか……。

○「ことしもあとわずか……」
年末がくるたびにくり返えす
このつぶやきにはいつたい
どんな感慨がこめられている
のでしょうか。：ちなみに広報
子は、悔やむことしきり。

西	高	里	上	荒	竹	中	上	捻	高	荒	里	ところ
木	蓮	寺	山	島	丘	洲	津	宿	塙	山	宿	須
赤	ちゃん											
英	裕	陽	隆	由	佳	未	秀	有	ゆ	智	賢	眞
美	士	子	之	彩	香	奈	幸	幸	佳	里	裕	啓
新	田	向	高	浜	西	浜	上	西	浜	西	浜	赤ちゃん
田	中	口	本	目	城	村	塙	澤	輪	野	田	田
辰	巳	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未
徳	徳	徳	徳	徳	徳	徳	徳	徳	徳	徳	徳	徳
出	産											
新	田	向	高									
田	中	口	本									
辰	巳	未	未									
徳	徳	徳	徳									
死	亡											
西	谷	高	原	須	野	原	須	野	原	須	野	西
田	中	口	本	目	城	村	塙	澤	輪	野	田	田
辰	巳	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	辰
徳	徳	徳	徳	徳	徳	徳	徳	徳	徳	徳	徳	徳
出	産											
新	田	向	高									
田	中	口	本									
辰	巳	未	未									
徳	徳	徳	徳									
死	亡											